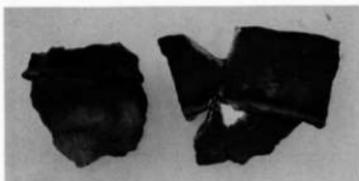


(1426・1427)



(1428・1429)



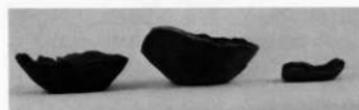
古墳壺第Ⅰ類土器 (1440~1446)



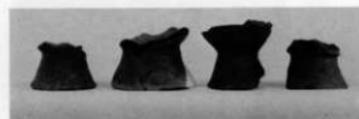
古墳壺第Ⅱ・Ⅲ類土器 (1447~1452)



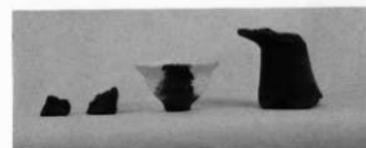
古墳鉢、高坏他 (1457~1468)



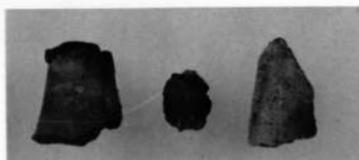
古墳壺形土器底部 (1454~1456)



古墳甕形土器底部 (1434~1437)



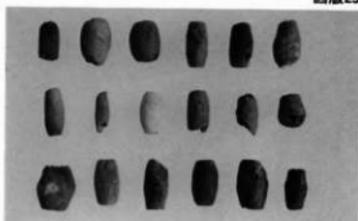
古墳埴他 (1459・1462・1469・1470)



古墳ふいごの羽口 (1471~1473)



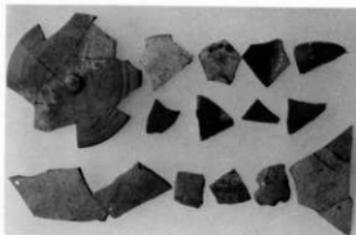
紡錘車 (1474)



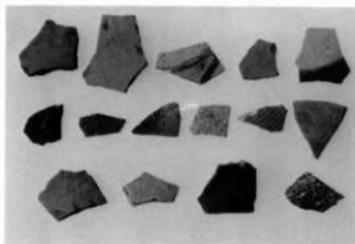
土 鍾 (1542~1559)



須恵器坏 (1467~1469)



須恵器蓋他 (1475~1479)



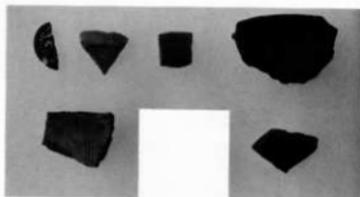
須恵器 (1480~1506)



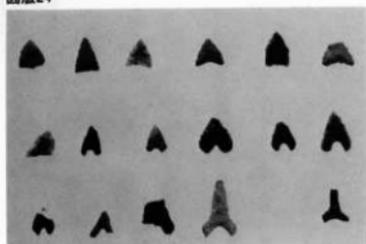
白 磁 (1525)



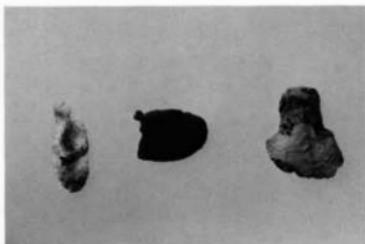
青磁, 白磁, 染付 (1526~1552)



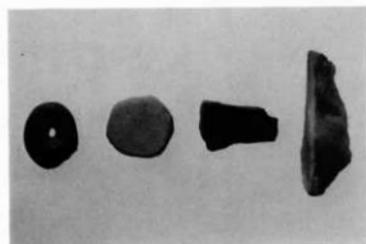
陶 器 (1553~1558)



石鏃 (1559~1575)



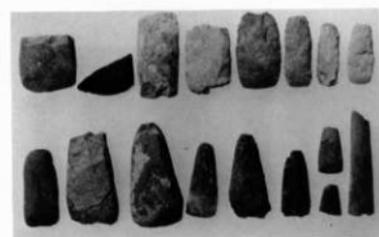
石匙 (1576~1578)



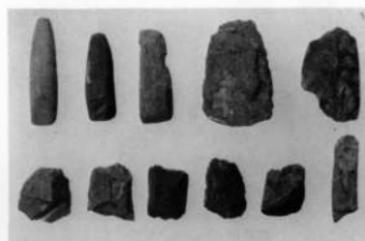
石器 (1579~1582)



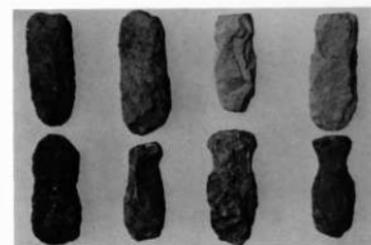
磨製石斧 (1583~1589)



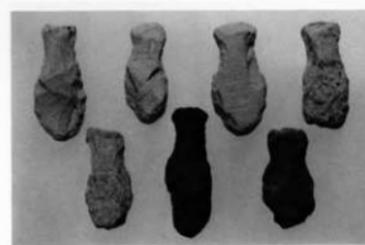
磨製石斧 (1590~1606)



磨製石斧 (1607~1617)



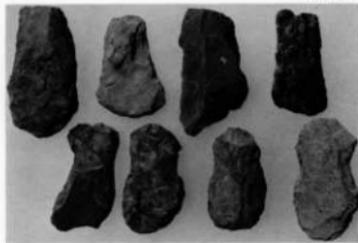
打製石斧 (1618~1625)



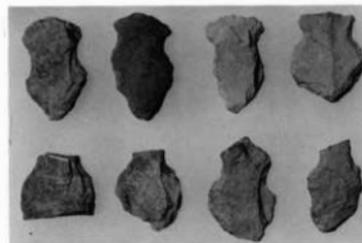
打製石斧 (1626~1632)



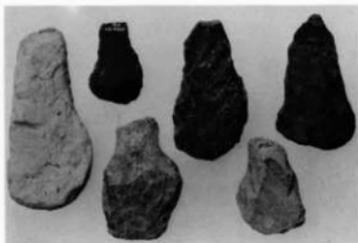
打製石斧 (1633~1639)



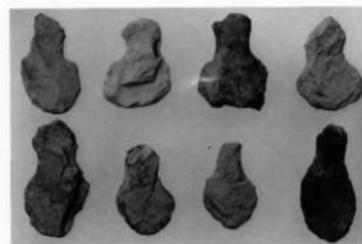
打製石斧 (1640~1647)



打製石斧 (1648~1655)



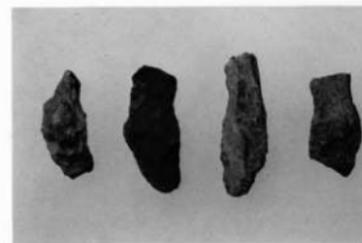
打製石斧 (1656~1661)



打製石斧 (1662~1669)



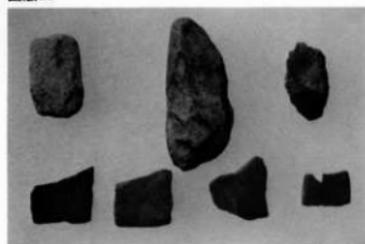
打製石斧 (1670~1674)



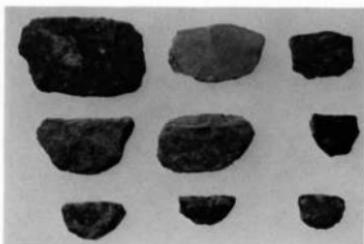
打製石斧 (1675~1678)



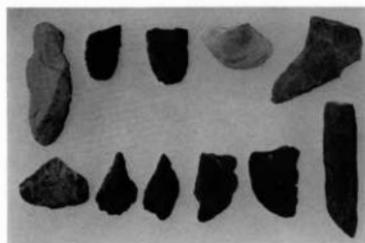
打製石斧 (1679~1684)



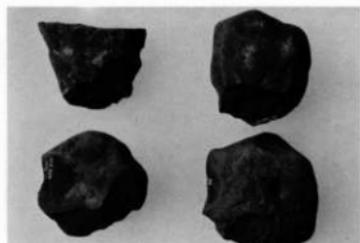
打製石斧 (1685~1687) 石器 (1688~1691)



石器 (1692~1700)



石器 (1701~1711)



石器 (1712~1715)



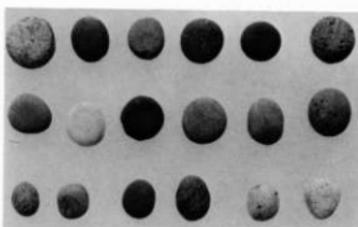
砥石 (1716~1720)



軽石加工品 (1721~1726)



凹石・敲石・磨石 (1727~1739)



凹石・敲石・磨石 (1740~1746・1753~1780)



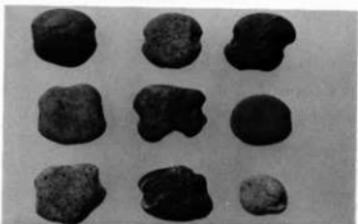
石皿 (1781~1783)

石皿・砥石 (1787~1790)



石皿 (1784~1786)

石錘 (1791~1799)



石錘 (1800~1808)

石錘 (1809~1817)

付 篇

1. 榎木原遺跡の液体シンチレーション

^{14}C 年代測定

京都産業大学 理学部 年代研究室 山田 治

2. 榎木原遺跡におけるプラントオパール分析

宮崎大学農学部 農作業管理学研究室

1. 榎木原遺跡の液体シンチレーション¹⁴C年代測定

榎木原遺跡の依頼試料の炭素年代測定結果を御報告申し上げます。

京都産業大学 理学部 年代研究室 山田 治

液体シンチレーション¹⁴C年代測定結果報告

測定番号

KS U-1218	No 1	C-2-IV	2140±50
	No 2	測定不能	
KS U-1219	No 3	C-7 土壌	390±50

- 註1. BPは、元来は Before Present の略であります。(RADIOCARBON 誌にもそう書かれています。)しかし、Present が毎年動いては困るので、AD1950年をもって Present すなわち O BP とすることに、国際的な約束で決められています。
- 註2. ¹⁴Cの半減期は5568年を用いる約束になっていますので、上記の結果も5568年で計算されています。もし5730年で出したいときは、上の結果に 1.029 (=5730÷5568) を掛けてください。
- 註3. 年代の誤差は、1標準偏差(1シグマ)であらわされることに約束されています。数学的には、真の値が含まれる確率は次のようになっています。(普通は、真の値を含む範囲が1標準偏差の4倍を超えることは殆どありません。)
- 1シグマ(1標準偏差)中に68%、2シグマ中に95%、3シグマ中に99.7%
たとえば、5000±100 BPとなっているときは、4900ないし5100BPの内にある確率が68%であり、4800ないし5200BP内である確率が95%、4700ないし5300BP内である確率が99.7%であります。
- 註4. ¹⁴C年代が得られるとそれから年輪年代(絶対年代)が求められます。くわしくは次の文献を御覧ください。

E. K. Ralph et al. MASCA News Letter, 1973

H. N. Michael, E. K. Ralph, RADIO-CARBON, 1984

東村 武信 考古学と物理化学(学生社)

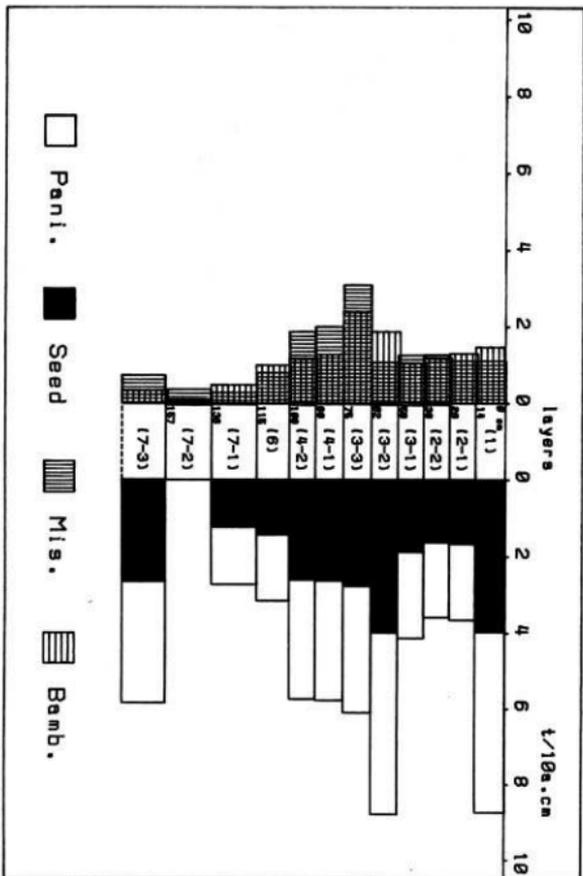
2. 榎木原遺跡におけるプラント・オパール定量分析結果

筑波大学農学部 農作工科学研究所

C-2 S-WALL地点 9/27 85・サンプリンク

層次	イ (Q unit.)	ホ (rice g.)	イ (rice g.)	ホ (rice g.)	イ (Pan.)	ホ (Pan.)	イ (Phrag.)	ホ (Phrag.)	イ (Bamb.)	ホ (Andorr.)
1	2152	1104	8720	3960	8000	1458	1108			
2-1	0439	0154	3643	1655	0000	1291	1111			
2-2	0860	0301	3570	1621	1014	1194	1270			
3-1	1324	0464	4122	1872	0000	2395	1257			
3-2	1268	0444	8768	3982	8000	1863	1049			
3-3	1354	0485	6084	2744	0000	2395	1093			
4-1	0555	0194	5759	2615	0000	1269	1990			
4-2	0000	0000	5731	2602	0000	1172	1864			
6	0000	0000	3143	1427	8000	0869	0789			
7-1	0000	0000	2717	1234	0000	0481	0274			
7-2	0000	0000	0000	0000	0000	0395	0368			
7-3	0000	0000	5834	2649	0000	0344	0741			

層名	厚さ (m)	層厚 (m)	GB数/g	結 晶	イ	ホ	カノヤ		ユノキバル		9/27 85	C-2 S-WALL		種 定 量	種別定率結果
							PO/g	GB	PO数/g	イ		比 重	PO数/cc (1/100m)		
1	0	14	300760	イ	ホ	6/200	9023	1188	10722	8152	1104	15461			
				ホ	イ	ホ	4	8015	7148	8720	3960	55439			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	17	25843	30378	1458				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	5	7519	8935	1108			
2-1	14	12	297436	イ	ホ	1/228	1305	1145	1494	0439	0154	1846			
				ホ	イ	ホ	2	2609	2988	2645	1655	19862			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	18	23482	26889	1291				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	6	7827	8963	1111			
2-2	26	12	292575	イ	ホ	2/226	2479	1180	2926	0860	0301	3617			
				ホ	イ	ホ	シ	2	2479	2926	2576	1621	19455		
				ホ	イ	ホ	シ	1	1240	1463	1014				
				ホ	イ	ホ	ケ	17	21075	24875	1194				
3-1	38	12	300077	イ	ホ	4/276	8678	1036	10243	1270	0444	5568			
				ホ	イ	ホ	3	4349	4505	1274	1872	22460			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	19	20658	21397	1027			
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	9	9785	10135	1257			
3-2	50	12	297745	イ	ホ	3/199	4489	0961	4312	1268	0444	5330			
				ホ	イ	ホ	5	7481	7187	8768	3982	47779			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	27	40398	38810	1863				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	6	8977	8624	1089			
3-3	62	13	309170	イ	ホ	4/187	8613	1006	6652	1926	0685	8907			
				ホ	イ	ホ	3	4960	4989	6084	2764	35929			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	30	49600	49887	2395				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	15	24000	24944	3093			
4-1	75	13	302330	イ	ホ	2/229	2640	0715	1888	0555	0194	2528			
				ホ	イ	ホ	5	6601	4720	5759	2615	33997			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	28	36966	26435	1269				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	17	22444	16050	1864			
4-2	88	12	294447	イ	ホ	0/246	0	0785	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	5	5985	4697	5731	2602	31228			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	36	31120	24426	1172				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	16	19151	15032	1864			
6	100	15	316715	イ	ホ	0/202	0	0822	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	318	2974	3143	1427	21410			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	16	25088	20611	0989				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	5	7839	6441	0799			
7-1	115	21	283761	イ	ホ	0/240	0	0942	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	2	2365	2227	2717	1234	26910			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	9	10641	10622	0481				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	2	2365	2227	0274			
7-2	136	21	305458	イ	ホ	0/281	0	0911	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	2	2174	1961	0993				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	3	3261	2971	0368			
7-3	157	304791	イ	ホ	0/247	0	0	0969	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	シ	4	4934	4782	5834	2649			
				ホ	イ	ホ	シ	0	0	0	0	0			
				ホ	イ	ホ	ケ	6	7404	7173	0344				
				ホ	イ	ホ	ス	ホ	5	6170	5977	0741			



カ/ヤ I/キA^ル

9/27'85

あ と が き

榎木原遺跡の発掘調査報告書もようやく刊行にこぎつけた。

約半年間の発掘調査が終了してから、もう一年半の歳月が流れている。現在は畑作地帯となっているこの榎木原の台地は、多くの縄文人や弥生人達の“生きた証”を我々に示してくれた。多くの人達に育まれた大地に我々は生きている。そして、我々はそのことを多くの人達に語り継いでいかなければならない。そんなことを改めて感じさせてくれた遺跡であった。

報告書作成にあたっては、できる限り詳細な記録を残すことに心がけたが、約15000点にも及ぶ膨大な資料を前に、立ち往生することもしばしばであった。不備を承知で報告しなければならないことを心苦しく思うが、今後、機会をみて修正し、活用していければ幸いである。

なお、発掘調査、報告書作成の際、多くの方々のご協力、御教示を得た。特に両宮瑞生（筑波大学大学院生）氏には、実測等の御協力をいただいた。記して感謝の意を表する。

両宮瑞生・池畑耕一・岡元潤子・面高哲郎・上村俊雄・桑畑光博・下山 寛・瀬戸口望・坪根伸也・新田栄治・東 和幸・日高孝治・本田道輝・松園政夫・松永幸男・峯崎幸清・山口俊博・矢部喜多夫・吉本正典・井出 渉

（発掘作業員）

両宮瑞生・石田シズ・大迫トミ・大坪盛蔵・柿内トシ子・鎌田フヂエ・上飯屋エミ・木山キミ・栗原勇男・坂下正・坂下松吉・下飯屋盛雄・下迫エミ子・下宮寅二・図師ユカ・田中アサエ・田中スズ子・田中ミキ・出口ミツエ・豊倉八重子・中園サヨ・中園正道・永吉イチ子・西元美代子・東サエ子・松元正太郎・宮崎和子・森田エツ子・山上サエ子・山下ミツエ

（整理作業員）

後堂悦子・永野香代子・浜田幸江・岩坪千枝子・渡辺栄子・下畠節子・中原己美子・桜元雅子・木田安枝・山下治子・有留瑛美

鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(4)

国道269号線高須バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

榎 木 原 遺 跡

発行日 昭和62年3月

発 行 鹿児島県教育委員会 〒892 鹿児島市山下町14番50号

印刷所 中央印刷株式会社 〒892 鹿児島市春日町12番16号